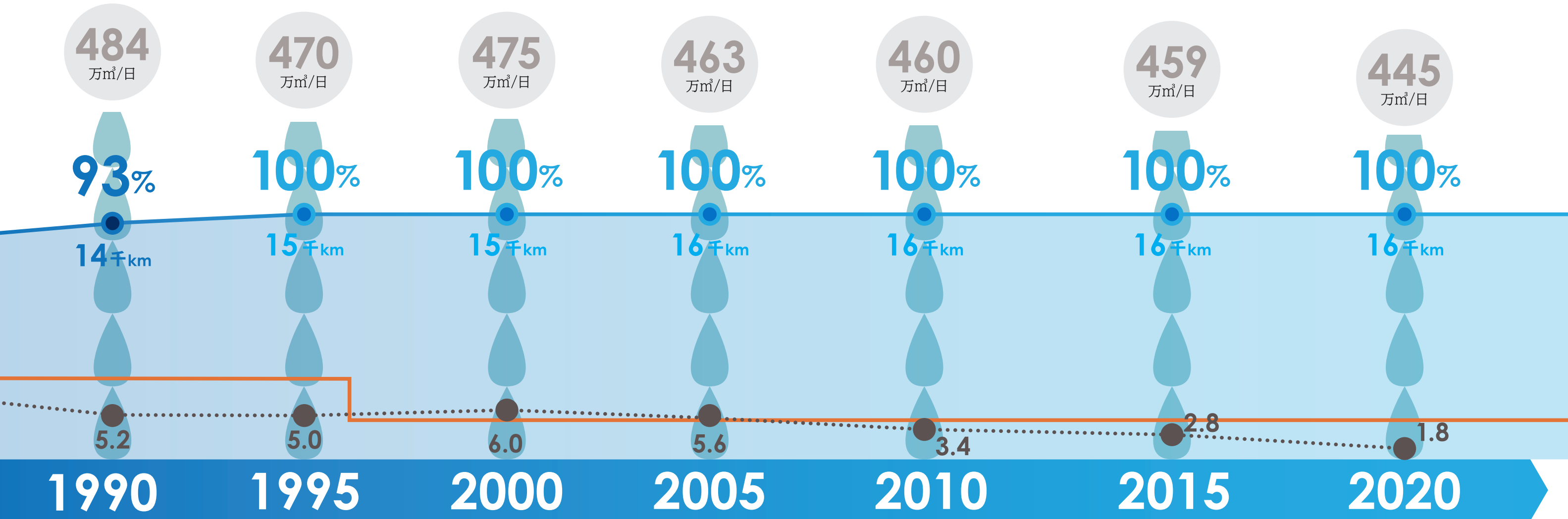


下水道・下水処理100年のあゆみ

● 下水処理量
 — 下水道普及率
— 下水道管延長
 隅田川水質 (BOD・mg/L)
 — 環境基準 (BOD・mg/L)



1984
中川
下水処理場
運転開始



1994
区部下水道の普及概成
100%達成



1995
再生水を利用して渋谷川・古川、
目黒川、呑川に清流を復活



1995
有明下水処理場
運転開始



1995
中野下水処理場
運転開始



1995
全量高度処理 (A₂O法) を
導入した有明処理場が運転開始



2001
新河岸東下水処理場
(現: 浮間水再生センター) 運転開始



2004
地域に愛され親しまれる
下水処理場を目指し
「水再生センター」に名称変更



2007
旧三河島汚水処分場
ポンプ
唧筒場施設が
重要文化財に指定



2008
下水道技術研究
開発センター完成



2010
葛西水再生センターで
太陽光発電設備が稼動



2015
芝浦水再生センター上部を利用したビル
「品川シーズンテラス」オープン



2021
東京2020
オリンピック・
パラリンピック開催



2022
三河島汚水処分場
運転開始100周年

